

⚠ 注意

- ・内部電子部品の破損を防ぐ為、電源を切り電源ケーブルをコンセントから外し、20秒以上経ってから作業を行って下さい。
- ・ケースの角や内部の尖った所等で怪我をしないよう、必ず防護手袋を着用し、注意して作業を行って下さい。
- ・電源を切った直後はパソコン内部に高温になっているパーツがある為、十分冷めてから作業を行って下さい。
- ・内部電子部品の破損を防ぐ為、ケースなどの金属部分に手を触れて、静電気を逃がしてから作業を行って下さい。
- ・金属の接点部分には触れないようにして下さい。皮脂などが付着する事により、接触不良の原因になります。作業中は電子部品の破損しないよう、注意して作業を行って下さい。どんな小さな部品でも破損すると動作しません。

必要工具: プラスドライバー

種類の見分け方

メモリには、メモリスロットとの接続部分や左右の側面に切り欠きが入っています。DDR2 SDRAM、DDR3 SDRAM ではこの切り欠きの位置が異なるため、種類や方向を間違えて挿してしまうことはありませんが、間違えた状態で無理に差し込むと破損の危険がありますのでご注意ください。



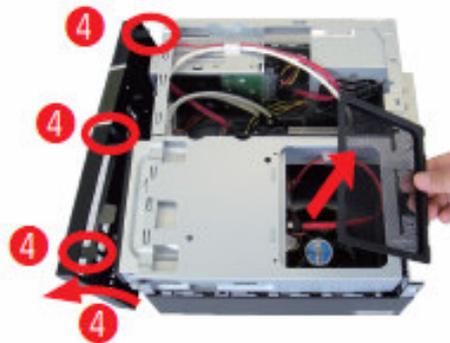
DDR2 SDRAM



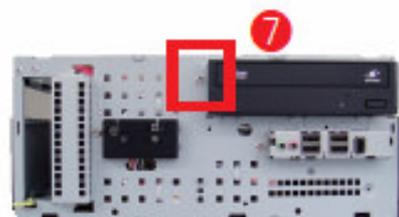
DDR3 SDRAM

JD コンパクトケースのカバーの開け方

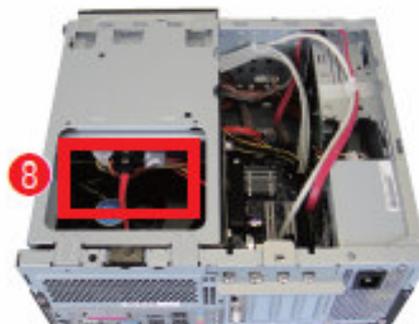
1. ケース側面の吸気口のある側を上に向けて倒してください。
2. 背面、上側にあるネジを2本外します。
3. 吸気口のあるパネルを側面側(I/Oパネルの方)へ1cmほどスライドさせた後上に外します。
4. フロントパネルの側面(上側)にある、3ヶ所の爪を外し前面に傾けます。
5. 傾けた後、下側フロント方向にずらして外します。
6. プラスチック製のフィルターを取り外します。



7. フロント側前面の光学ドライブの左横のネジを外します。



8. 光学ドライブに接続されているケーブルを外します。



9. 光学ドライブを固定しているユニットの後ろ側を引き上げて、右の画像と同じ角度でユニット全体を上方向に引き上げて取り外してください。



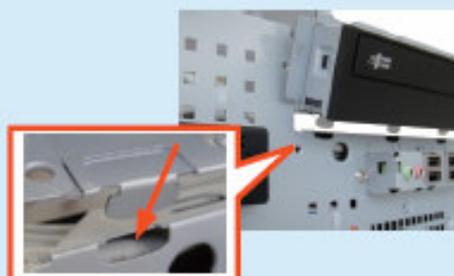
10. CPU 周りをカバーしているプラスチックのトレーを上方向に外します。

 トレーの小窓から引き出されたケーブルが、光学ドライブに接続されています。トレーを外す時にケーブルの取り回しに注意ください。



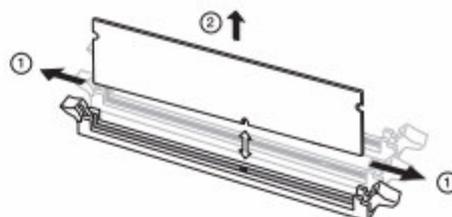
ワンポイント

9 番の項目で組外したユニットを組付ける際は、組外した際の角度でユニット前方側の金具（右写真参照）を3ヶ所をはめてから後ろ側を下ろします。



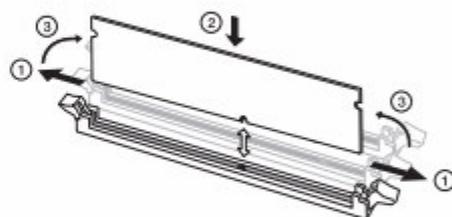
メモリの取り外し方法

- ① メモリスロットの両側にあるクリップを外側へ押し開きます。
- ② メモリが上に持ち上がってきますので、両端を持ち慎重に引き出します。このとき無理に力を加えないでください。破損の原因となります。



メモリの取り付け

- ① メモリスロットの両側にあるレバーを開いておきます。
- ② メモリの切り欠きとメモリスロットの突起の向きを確認し、両端をつまむように持ってコネクタの溝へ差し込み、真上から親指でメモリを押し込むようにして取り付けます。
- ③ クリップをメモリの両側へ、はめ込みます。このとき無理に力を加えないでください。破損の原因となります。



⚠️ メモリ取り付け時のご注意

メモリを差し込むときは次の点にご注意ください。

正しく差し込まれていないと、メモリやマザーボードを破損させ、発火などの事故につながる場合があります。

- メモリを逆向きに差し込まないようにご注意ください。特に DDR2 SDRAM メモリや、DDR3 SDRAM メモリは、メモリの向きを確認するための切り欠きが 1 ヶ所しかありませんのでご注意ください。
- メモリをしっかりと差し込むには、強く力を入れる必要があります。メモリの向きをよく確認し、垂直に差し込むようにしてください。